

届出関係

- ・ 法人の名称が変更になった場合

氏名等法人の名称が変更になった場合は、法第8条第3項に基づき「揮発油販売業者氏名等変更届出書」を遅滞なく提出する必要があります。

〈必要書類〉

- | | |
|---------------------|----|
| (1) 様式第7 変更届出書 | 1部 |
| (2) 登記事項証明書 (※1) | 1部 |
| (3) その他「石油販売業変更届出書」 | 3部 |

〈手続き上の注意事項〉

- (1) 様式第7 変更届出書 1部

(記載例)を参照してください。

イ. 「変更の内容」には「法人の名称の変更」と記載してください。

ロ. 「変更の年月日」の日付は、登記事項証明書に記載されている変更日（登記日ではない）を記載してください。

ハ. 「変更の理由」には「取締役会の決議による」等記載してください。

ニ. 届出書には法務局届出印（個人の場合は実印）を押印してください。

ホ. 届出書上部に、捨印を押印してください。

- (2) 法人の名称の変更が確認できるものとして必要です。

- (3) これ以外に備蓄法に基づく「石油販売業変更届出書」3部も提出する必要があります。

- ・ 個人事業者または法人の住所の変更（住居表示の変更含む）
- ・ 給油所の住居表示の変更（※）

個人事業者又は法人の所在地が変更（住居表示の変更含む）となった場合及び給油所の住居表示の変更があった場合は、変更届の提出が必要です。

※給油所の移設を行う場合（実質的な地点の変更）については、変更登録の手続きが必要となりますので、本手続とは異なります。

〈必要書類〉

- | | |
|---|----|
| (1) 様式第7 変更届出書 | 1部 |
| (2) 個人事業者の場合は住民票等、法人事業者の場合は登記事項証明書 (※1) | 1部 |
| 事業者（本社）又は給油所の住居表示が変更された場合は市町村等の発行する住居表示変更の証明書 | 1部 |
| (3) その他「石油販売業変更届出書」 | 3部 |

- (※1) 登記事項証明書は登記所の窓口、郵送による請求のほか、法務局のＨＰからオンライン申請で取得することができます。オンラインによる請求は手数料が安く平日は２１時まで可能です。詳細については法務局のＨＰをご覧ください。

http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/static/online_syousei_annai.html

〈手続き上の注意事項〉

(1) 様式第７ 変更届出書 １部

イ. 「変更の内容」には「住所の変更」又は「住居表示の変更」と記載してください。

ロ. 「変更の理由」には「転居により事業所の住所を変更するため」「住居表示の変更があったため」等具体的に記載してください。

ハ. 届出書には法務局届出印（個人の場合は実印）を押印してください。

ニ. 届出書上部に、捨印を押印してください。

(2) 住所又は住居表示の変更が確認できるものとして必要です。

(3) これ以外に備蓄法に基づく「石油販売業変更届出書」３部も提出する必要があります。

・ 給油所の設備規模（タンク容量・計量器数）の変更

給油所の設備規模（タンク容量・計量器数※）を変更した場合は、変更届の提出が必要です。

※この場合タンク容量・計量器のノズルの数とは、次のものを言います。

＜タンク容量＞揮発油のみのタンク容量

（レギュラーガソリン及びハイオクガソリンのタンク容量の合計）

＜計量器数＞揮発油を同時給油できるノズルの数

〈必要書類〉

(1) 様式第７ 変更届出書 １部

(2) その他「石油販売業変更届出書」 ３部

〈手続き上の注意事項〉

(1) 様式第７ 変更届出書 １部

イ. 「変更の内容」には「〇〇給油所の設備規模の変更」と記載してください。

ロ. 「変更の理由」には「顧客サービス向上のため」「セルフスタンドへ改装のため」等具体的に記載してください。

ハ. 届出書には法務局届出印（個人の場合は実印）を押印してください。

ニ. 届出書上部に、捨印を押印してください。

品確法変更届の手引き

- (2) (3) これ以外に備蓄法に基づく「石油販売業変更届出書」3部も提出する必要があります。

【連絡先】

中部経済産業局資源エネルギー環境部資源・燃料課

〒460-8510

名古屋市中区三の丸二丁目5番2号

TEL : 052-951-2781

FAX : 052-951-9801

(記載例)

様式第7(第8条関係)

捨印	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><tr><td style="width: 10%; text-align: center;">×</td><td style="width: 60%;">整理番号</td><td style="width: 30%;"></td></tr><tr><td style="text-align: center;">×</td><td>受理年月日</td><td style="text-align: center;">年 月 日</td></tr></table>	×	整理番号		×	受理年月日	年 月 日
×	整理番号						
×	受理年月日	年 月 日					
揮発油販売業者氏名等変更届出書 ○年 ○月 ○日 中部経済産業局長 殿 氏名又は名称及び法人に あつては代表者の氏名 住 所 ○○株式会社 ○○ ○○ 印 ○○県○○市○○町○○番地 揮発油等の品質の確保等に関する法律第8条第3項の規定により、次のとおり届け出ます。 1 登録年月日及び登録番号 ○年○月○ ○—○○○○○○ 2 変更の内容 ○○○○○○。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"><thead><tr><th style="width: 50%; text-align: center;">従 前 の 内 容</th><th style="width: 50%; text-align: center;">変 更 後 の 内 容</th></tr></thead><tbody><tr><td style="height: 40px; vertical-align: top;">○○○○○○○</td><td style="height: 40px; vertical-align: top;">○○○○○○○</td></tr></tbody></table> 3 変更の年月日 ○年○月○ 4 変更の理由 ○○○○○○。		従 前 の 内 容	変 更 後 の 内 容	○○○○○○○	○○○○○○○		
従 前 の 内 容	変 更 後 の 内 容						
○○○○○○○	○○○○○○○						

(備考) 1. この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。2. ×印の項は記載しないこと。

品確法変更届の手引き

- ・給油所の揮発油用タンク容量または計量器数を増加または減少する場合

〈必要書類〉

- (1) 様式第 7 変更届出書かがみ

(記載例)

様式第 7 (第 8 条関係)

捨印	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><tr><td style="width: 50%; text-align: center;">× 整理番号</td><td style="width: 50%;"></td></tr><tr><td style="text-align: center;">× 受理年月日</td><td style="text-align: center;">年 月 日</td></tr></table>	× 整理番号		× 受理年月日	年 月 日						
× 整理番号											
× 受理年月日	年 月 日										
揮発油販売業者氏名等変更届出書 ○年 ○月 ○日 中部経済産業局長 殿 氏名又は名称及び法人に あつてはその代表者の氏名 住 所 〇〇株式会社 〇〇 〇〇 印 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地 揮発油等の品質の確保等に関する法律第 8 条第 3 項の規定により、次のとおり届け出ます。 1 登録年月日及び登録番号 ○年○月○日 ○—〇〇〇〇〇 2 変更の内容 〇〇給油所の設備規模の変更 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"><thead><tr><th style="width: 50%; text-align: center;">従 前 の 内 容</th><th style="width: 50%; text-align: center;">変 更 後 の 内 容</th></tr></thead><tbody><tr><td>給油所の名称 〇〇給油所</td><td>給油所の名称</td></tr><tr><td>給油所の所在地 〇〇〇〇〇</td><td>給油所の所在地</td></tr><tr><td>タンクの容量 〇〇 K L</td><td>タンクの容量 △△ K L</td></tr><tr><td>計量器の個数 〇〇基</td><td>計量器の個数 △△基</td></tr></tbody></table> 3 変更の年月日 ○年○月○日 4 変更の理由 セルフスタンドへ改装のため		従 前 の 内 容	変 更 後 の 内 容	給油所の名称 〇〇給油所	給油所の名称	給油所の所在地 〇〇〇〇〇	給油所の所在地	タンクの容量 〇〇 K L	タンクの容量 △△ K L	計量器の個数 〇〇基	計量器の個数 △△基
従 前 の 内 容	変 更 後 の 内 容										
給油所の名称 〇〇給油所	給油所の名称										
給油所の所在地 〇〇〇〇〇	給油所の所在地										
タンクの容量 〇〇 K L	タンクの容量 △△ K L										
計量器の個数 〇〇基	計量器の個数 △△基										

(備考) 1. この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。 2. ×印の項は記載しないこと。

〈手続き上の注意事項〉

- イ. 「変更の内容」には「給油所の設備規模の拡大(縮小)」と記載してください。
- ロ. 「変更の理由」には記載例に従って具体的に記載してください
- ハ. 届出書には法務局届出印(個人の場合は実印)を押印してください。
- ニ. 届出書上部に、捨印を押印してください。

品確法変更届の手引き

なお、複数の給油所を一度に申請したい場合は次のように記載してください。

別紙

(記載例)

従前の内容	変更後の内容	変更年月日	変更の理由
給油所の名称： 所在地： タンク容量： 計量器の個数：	給油所の名称： 所在地： タンク容量： 計量器の個数：	年 月 日	
給油所の名称： 所在地： タンク容量： 計量器の個数：	給油所の名称： 所在地： タンク容量： 計量器の個数：	年 月 日	

変更届出書（記載例）

様式第18（第33条関係）

捨
印

迅速に手続きを完了するため押印してください。

（特定）石油販売業変更届出書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

変更届は、主たる事務所の所在地または営業所の所在地を変更する場合は変更日より前に提出、その他の場合は変更後遅滞なく提出して下さい。

経済産業大臣 殿

届出者 商号、名称 〇〇石油株式会社

氏 名 代表取締役 〇〇 〇〇

（法人にあっては、代表者の氏名）

住 所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地

代表
社印

石油の備蓄の確保等に関する法律第27条第2項の規定により、次のとおり届け出ます。

変更事項	例）【全営業所共通事項】 商号の変更、住所／主たる事務所の所在地の変更、 代表者の変更、販売油種の変更、仕入先の変更 【個別営業所事項】 〇〇営業所（給油所）の1カ所廃止／追加、 〇〇営業所（給油所）の移転、 〇〇営業所（給油所）の販売施設の変更 など
変更前	〇〇・
変更後	〇〇・
変更（予定）年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日
変更の理由	例）取締役会議の決議による、経営合理化のため、〇〇からの譲受のため、 〇〇へ譲渡のため、〇〇との合併のため、など、できるだけ具体的に記入して下さい。
設備の処分にに関する事項	例）〇〇へ譲渡、設備撤去など、できるだけ具体的に記入して下さい。

注意：営業所（給油所）を追加
する場合は、開始届の
第2面（主たる販売施設の概要）
を添付してください。

備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

2 変更事項の欄には、法第27条第1項第1号から第6号までのうち、変更する事項を記載すること。

3 法第27条第1項第3号から第5号に規定する事項を変更する場合は、「変更年月日」を「変更予定年月日」とすること。

4 「密接な関係を有する石油精製業者の商号、名称又は氏名、又は「石油の種類ごとの貯蔵施設の貯蔵能力及び所在地」を変更する場合は、当該変更の明細を記した書面を添付すること。

5 「設備の処分にに関する事項」の欄は、営業所の所在地を変更する場合に限り記載すること。

品確法変更届の手引き

※販売施設の変更の場合、以下のように第2面に変更前・変更後の情報を記載していただいても結構です。

(第2面)

3 主たる販売施設の概要			
営業所の名称	【変更前】〇〇営業所 (〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地)		
貯蔵施設・計量器 (可搬式も含む。)			
(油 種)	(タンク総容量)	(タンク基数)	計量器数
a 揮発油	〇〇 KL	〇 基	〇 基
b 灯 油	〇〇 KL	〇 基	〇 基
c 軽 油	貯蔵設備等がない場合は空欄で構いません。		〇 基
d			基
e	「タンク基数」は、一タンクを中仕切で区切っているような場合、それぞれの油種を1基とみなします。「計量基数」は、同時給油できるノズルの本数とします。		
営業所の名称	【変更後】□□給油所 (□□県□□市□□町□丁目□番地)		
貯蔵施設・計量器 (可搬式も含む。)			
(油 種)	(タンク総容量)	(タンク基数)	計量器数
a 揮発油	□□ KL	□ 基	□ 基
b 灯 油	□□ KL	□ 基	□ 基
c 軽 油	□□ KL	□ 基	□ 基
d	KL	基	基
e	KL	基	基
元売名や卸業者名など			
4 主たる仕入先	〇〇株式会社、〇〇石油株式会社		
5 販売しようとする石油の種類	原油、揮発油、灯油、軽油、A重油、C重油、液化ガスなど、営業所ごとではなく、届出者全体で販売する油種を記入して下さい。		
6 事業開始予定時期	平成〇〇年〇〇月〇〇日		

- 備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 「主たる販売施設の概要」は営業所ごとに記載すること。
- 3 「主たる販売施設の概要」について記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、第2面の次に添付すること。

「主たる販売施設の概要」欄は、必要に応じ加増／削減しても構いません。